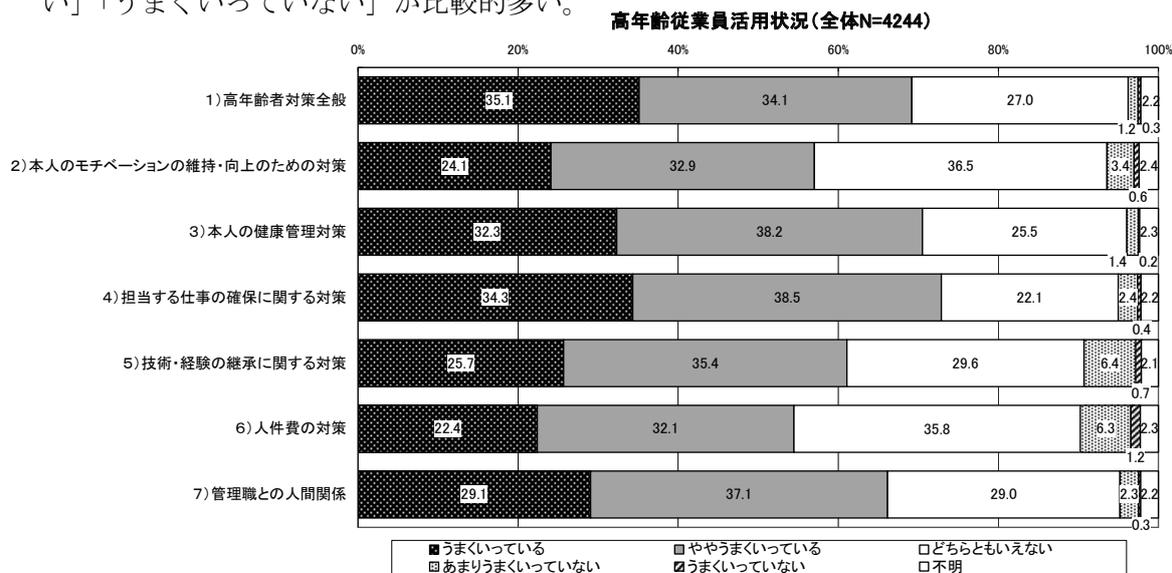


### 9. 概ね50歳以上の従業員の活用状況

○概ね50歳以上の従業員の活用が「うまくいっている」と「ややうまくいっている」の合計（「うまくいっている計」）は、「高齢者対策全般」では69.2%である。

個別の要素でみると、「うまくいっている計」は「担当する仕事の確保に関する対策」（72.8%）、  
「本人の健康管理対策」（70.5%）、「管理職との人間関係」（66.2%）と続いている。

一方、「技術・経験の継承に関する対策」と「人件費の対策」では「あまりうまくいっていない」「うまくいっていない」が比較的多い。



○「高齢者対策全般」について主要事業内容別にみると、「うまくいっている計」が比較的多いのは、「教育・学習支援業」（77.8%）、「運輸業」（76.5%）、「医療・福祉」（73.7%）、「建設業」（73.4%）であり、比較的小さいのは、「情報通信業」（58.0%）と「飲食店・宿泊業」（58.9%）である。

※（ ）内はN数

